

入試ガイド

2023年度(2022年4月28日公開版)

2023年4月入学者を対象とした「入試ガイド」です。
本学が実施する入試のスケジュールや選考方法をはじめ、
入試のポイント、よくある質問などを掲載しています。
あなたの強みを発揮できる入学試験を見つけてください。

※2022年4月28日時点での予定です。今後、掲載内容に変更が生じる場合がありますので、
出願する際には必ず**2022年6月中旬発行予定の『2023年度 入試要項』**を確認ください。

CONTENTS

■アドミッション・ポリシーと入学試験に対する考え方	P1
■2023年度の入試トピックス	P2
■今後の募集スケジュール	P2
■出願と入試内容について	
A 募集学科と出願資格	P3
B 入試区分と選考方法について	P4
C 選考日程について	P5
D 出願時の必要書類	P6
E 出願方法と入学までの流れ	P7
F 入学金・学費について	P8
G 留学生入試 出願書類について	P9
H 編入学試験について	P10~11
I よくある質問	P12

問合せ[アドミッションセンター]



名古屋国際工科専門職大学

〒450-0002 名古屋市中村区名駅4-27-1

E-mail univ.nagoya@iput.ac.jp

TEL:052-561-2001



www.iput.ac.jp/nagoya

アドミッション・ポリシー(入学者受入方針)

名古屋国際工科専門職大学では、ソフトウェア技術の応用領域におけるイノベーションを目指し、デザイン思考が実践できる情報技術者、“Designer in Society (社会とともにあるデザイナー)”を養成するという教育理念のもと、ディプロマ・ポリシーおよびカリキュラム・ポリシーに示す教育を行います。こうした教育を受けるための条件として、次に掲げる基礎的学力や目的意識・意欲等を備え、社会の発展に寄与しようとする入学希望者を広く受け入れます。

【知能・技能】

- 高等学校卒業程度の「基礎学力」「思考力」「読解力」を有している人
- 本学で学ぶに必要な日本語力を有している人

【思考力・判断力・表現力】

- 社会的課題に強い関心を持ち、どのような専門職になりたいかという意志を持っている人
- 自分の考えを伝えるためのコミュニケーション力を有している人
- (情報工学科)主にテクノロジー分野の学修に強い興味と意欲を持っている人
- (デジタルエンタテインメント学科)様々な対象観察や工作、先端的な技術や芸術的な表現に対して好奇心を持っている人

【主体性・協働性】

- 社会や地域にどのような貢献をしたいかという動機を持っている人
- 自立した姿勢で社会の課題に取り組もうと考えている人
- グローバルな視点で世界に向けて活躍しようとする人
- (情報工学科)テクノロジーを通して、社会や地域に貢献したいと考えている人
- (デジタルエンタテインメント学科)多様な人々と協働して学ぶ態度を持っている人

【意欲】

- 制作意欲を含み、学修動機が明確な人

入学試験に対する考え方

すべての受験者の「意欲、情熱と熱意」を評価します。

本学では、高等学校等での授業やこれまでの活動を通じて身につけたことを評価し、適性を見極める独自の入試を実施します。

具体的には、英語、数学、国語などの“ペーパーテスト”の一発勝負ではなく、すべての受験者の個性や能力、将来の目標などから「意欲、情熱と熱意」を評価し、多面的に適性を見極めます。

高等学校での授業および活動を通じ、学修への意欲を身につけ、得意なことや好きなことに熱意を持って取り組んだ経験は、将来、専門性を駆使して社会に貢献するための素質だと考えます。

また自己PR資料として、保有資格、技能検定での成績、部活動やボランティア活動、海外留学やコンテスト等の経験・成績、社会人においては実務経験などを評価します。

こうした考えのもと、アドミッション・ポリシーを反映した多様な入試を行います。また受験者とのミスマッチをなくすため、大学説明会や入学相談を実施していますので、ぜひ参加ください。希望者はアドミッションセンターまで連絡するか、WEBサイトから申込みください。

※新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、試験内容や方法、日程等が変更になる場合があります。その場合は本学WEBサイトで発表します。

2023年度の入試トピックス

①2022年度と同じ入試区分で募集を行います。

- 総合型選抜〈専願〉
- 学校推薦型選抜(指定校〈専願〉／公募制〈専願・併願〉)
- 一般選抜〈専願・併願〉
- 編入学試験〈専願〉

※選考内容の詳細はP4を確認ください。

②WEBからの出願が可能です。

WEB出願では願書の手描き記入が不要で、入力事項の修正が簡単で入力漏れも防ぐことができます。

願書受付期間内にWEB出願ページにアクセスし、ユーザ登録またはログインのうえ、出願内容(志望内容／個人情報)を登録、出願書類を本学に郵送または持参ください。本学に出願書類が到着した時点で出願完了となります。

※ユーザ登録、個人情報登録は願書受付期間外でも利用できます。

■WEB出願ページ

<https://www.nkz.ac.jp/webentry>



③入試に関する説明や入試対策講座を実施します。

2022年度に実施した入試の説明や参考問題などをもとに、傾向や対策ポイントについて解説します。

実施日は本学WEBサイトにてお知らせしますが、参加希望者はアドミッションセンターまで問合せください。

※オンラインでの個別相談も実施しています。参加申込みはWEBサイトを確認ください。



今後の募集スケジュール

- | | | |
|-------|-------|------------------|
| 2022年 | 6月中旬 | 『2023年度 入試要項』を発行 |
| | 9月上旬 | 総合型選抜 願書受付開始 |
| | 10月上旬 | 編入学試験 願書受付開始 |
| | 11月上旬 | 学校推薦型選抜 願書受付開始 |
| 2023年 | 1月上旬 | 一般選抜 願書受付開始 |

※2022年4月28日時点での予定です。今後、掲載内容に変更が生じる場合がありますので、出願する際には必ず**2022年6月中旬発行予定の『2023年度 入試要項』**を確認ください。

A 募集学科と出願資格

募集学科

学 部	学 科	募集人員(名)
工科学部	情報工学科	80
	デジタルエンタテインメント学科	40
別 科	国家資格別科(1年制)	40

授業時間 9:00~17:50

(1~5時限)

※履修科目により6時限(18:00~)に授業を行う場合があります。時間割は入学後のオリエンテーション時に通知します。

出願資格

2023年4月1日時点で、次のいずれかの入学資格を満たす人(見込者含む)。

- (1) 高等学校または中等教育学校の卒業者
- (2) 特別支援学校の高等部または高等専門学校の3年次を修了した者
- (3) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者
- (4) 外国における、12年の課程修了相当の学力認定試験に合格した18歳以上の者
- (5) 外国において、指定された11年以上の課程を修了したとされるものであること等の要件を満たす高等学校に対応する学校の課程を修了した者
- (6) 我が国において、外国の高等学校相当として指定した外国人学校を修了した者
- (7) 高等学校と同等と認定された在外教育施設の課程を修了した者
- (8) 指定された専修学校の高等課程を修了した者
- (9) 旧制学校等を修了した者
- (10) 外国の大学入学資格である国際バカロレア、アビトゥア、バカロレア、GCEALレベルを保有する者
- (11) 国際的な評価団体(WASC、CIS、ACSI)の認定を受けた教育施設の12年の課程を修了した者
- (12) 高等学校卒業程度認定試験(旧大検)に合格した者
- (13) 本学において個別の入学資格審査により認められた18歳以上の者

※不明な点はアドミッションセンターに問合せください。

留学生、外国籍の方の出願について

出願時に日本語能力を証明する書類のいずれか1つを提出する必要があります。

■日本語能力を証明する書類のいずれか1つ

- (1) 日本語能力試験(JLPT) N1(1級)またはN2(2級)の日本語能力認定書のコピー
- (2) 日本留学試験(EJU)の日本語科目「記述を除く読解・聴解・聴読解」の合計得点200点以上の成績通知書のコピー
(2020年までに当該試験を受けた人のみ)
- (3) BJTビジネス日本語能力テスト 400点以上の成績通知書のコピー

留学生の出願書類の詳細はP9を確認ください。

※新型コロナウイルス感染症の影響により、上記の日本語能力試験を受けられなかった場合には、本学の代替試験を実施しますので、詳細はアドミッションセンターに問合せください。

B 入試区分と選考方法について

アドミッション・ポリシーに基づき、すべての入試区分で入学志望者の熱意や意欲、これまでの経験や実績を評価します。

入試区分	概要	選考方法			
		① 書類 審査	② 面接	③ 適性 診断I	④ 適性 診断II
総合型選抜(専願)	適性診断IIおよび書類審査から基礎的学力を確認します。また面接と書類審査を通じて、本学での学修意欲等を確認します。高等学校既卒者、社会人、留学生も出願可能です。	○	○ (個別)	—	○
学校推薦型選抜	指定校 (専願)				
	公募制 (専願・併願)	本学の推薦基準を満たし、高等学校長の推薦があれば全国の高等学校から出願が可能で、既卒者も出願可能です。書類審査と面接を通して、高等学校での学習状況や取り組み、実績等をもとに、受験者の個性や意欲を評価します。 (推薦基準) ●本学のアドミッション・ポリシーに合う入学希望者であると出身高等学校の学校長による推薦を受けた人。 ●本学の教育理念を十分に理解し、出願分野における社会的課題に対し、意欲的に取り組もうとする姿勢がある人。 ※学習状況(評定平均値、出席状況等)の基準は学校長の判断による。	○	○ (個別)	—
一般選抜(専願・併願)	適性診断I・IIおよび書類審査から、基礎的学力を確認します。また書類審査と集団面接・グループディスカッションを行い、本学での学修意欲等を確認します。	○	○ (集団)	○	○

編入学試験(専願)について

既に大学・短期大学・高等専門学校・専修学校・高等学校の情報技術専攻科などで学び、本学の学部の専門知識をある程度有していると認められた人が、入学希望学科の2年次へ入学できる制度です。出願方法はP10を確認ください。

※希望者は出願前にどれだけの単位が認定されるか、事前にアドミッションセンターに相談ください。

選考内容

①書類審査

……出願資格の確認と入学志望者の熱意や意欲、これまでの経験や実績を確認するため、調査書や志望理由書、自己PR資料等の評価を行います。(出願書類の詳細はP6)

②面接(個別、集団面接)

……学修意欲や主体性・協働性を確認するため、総合型選抜では個別面接(15分)、学校推薦型選抜では個別面接(20分)、一般選抜では集団面接・グループディスカッション(30分)を行います。

③適性診断I(マークシート式 筆記試験)

……高等学校卒業程度の基礎的学力や語学力、読解力を確認するため、マークシート式の筆記試験(40分)を行います。

④適性診断II(受講式検査)

……思考力・判断力・表現力を確認するため、テクノロジー分野や社会問題などに関連した動画を視聴後、記述式試験を行います。(全体で50分)

※新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、試験内容や方法等が変更になる場合があります。その場合は本学WEBサイトで発表します。

〈第2希望の学科について〉

本学では第1希望学科と同時に、第2希望学科の選考を受けることが可能です。また第1希望学科への出願選考料納入で第2希望学科も受験できます。受験希望者は、入学願書に「第2希望」の学科を記入ください。

〈再受験について〉

すべての入試区分で再受験が可能です。ただし、再受験の場合でも1回目の受験と同様に「出願手続き」が必要となります。再受験に関する問合せは、アドミッションセンターに連絡ください。

C 選考日程について

下記の出願期間内に書類必着で出願手続きを行ってください。(出願方法の詳細はP7を参照)

出願順に受け付け、集合時間など具体的な日時を本学より通知します。面接は出願順で実施しますので、願書締切日間近での受付の場合は、当日の待ち時間が長くなる場合があります。

※新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、日程が変更になる場合があります。その場合は本学WEBサイトで発表します。

選考日程

学科ごと定員になり次第締切ります。各学科の定員状況についてはアドミッションセンターに問合せください。

入試区分	募集期	願書受付期間(書類必着)	選考日	結果通知発送日	入学金納入期限	学費納入期限
総合型選抜 (専願)	1	9/ 1(木)~ 9/10(土)	9/18(日)	11/ 1(火)	11/10(木)	12/ 8(木)
	2	9/20(火)~10/ 8(土)	10/16(日)	11/ 1(火)	11/10(木)	12/ 8(木)
	3	10/17(月)~11/12(土)	11/20(日)	11/24(木)	12/ 8(木)	1/ 6(金)
	4	11/21(月)~12/10(土)	12/18(日)	12/22(木)	1/ 6(金)	1/26(木)
	5	12/19(月)~ 1/21(土)	1/29(日)	2/ 2(木)	2/ 9(木)	2/22(水)
	6	1/30(月)~ 2/10(金)	2/19(日)	2/24(金)	3/ 2(木)	3/16(木)

入試区分	募集期	願書受付期間(書類必着)	選考日	結果通知発送日	入学金納入期限	学費納入期限
学校推薦型選抜 指定校(専願) 公募制(専願・併願)	1	11/ 1(火)~11/19(土)	11/27(日)	12/ 1(木)	12/ 8(木)	1/ 6(金)
	2	1/11(水)~ 1/28(土)	2/ 5(日)	2/ 9(木)	2/16(木)	3/ 2(木)

※1期は指定校(専願)および公募制(専願)のみ受付。2期は公募制(専願・併願)のみ受付。

入試区分	募集期	願書受付期間(書類必着)	選考日	結果通知発送日	入学金納入期限	学費納入期限
一般選抜 (専願・併願)	1	1/11(水)~ 1/28(土)	2/ 5(日)	2/ 9(木)	2/16(木)	3/ 2(木)
	2	2/ 6(月)~ 2/10(金)	2/19(日)	2/24(金)	3/ 2(木)	3/16(木)
	3	2/20(月)~ 2/25(土)	3/ 5(日)	3/ 9(木)	3/16(木)	3/20(月)

入試区分	募集期	願書受付期間(書類必着)	選考日	結果通知発送日	入学金納入期限	学費納入期限
編入学試験 (専願)	1	10/ 1(土)~11/12(土)	11/20(日)	11/24(木)	12/ 8(木)	1/ 6(金)
	2	1/11(水)~ 1/28(土)	2/ 5(日)	2/ 9(木)	2/16(木)	3/ 2(木)
	3	2/ 6(月)~ 2/25(土)	3/ 5(日)	3/ 9(木)	3/16(木)	3/20(月)

上記の入試区分で欠員が生じた場合のみ実施します。

入試区分	募集期	願書受付期間(書類必着)	選考日	結果通知発送日	入学金納入期限	学費納入期限
欠員募集(併願)	1	3/ 6(月)~ 3/18(土)	3/22(水)	3/24(金)	3/30(木)	3/30(木)

※2022年4月28日時点での予定です。今後、掲載内容に変更が生じる場合がありますので、出願するには必ず**2022年6月中旬発行予定の『2023年度 入試要項』**を確認ください。

D 出願時の必要書類

下記の出願書類①と②を、市販の角2封筒に入れ、出願用ラベルを貼り付け、各願書受付期間内必着にて、郵送または持参ください。

出願書類

- ※留学生の出願書類はP9を確認ください。
- ※編入学の出願書類はP10を確認ください。

①本学指定の出願セット

入試要項内にある下記の所定用紙を提出ください。(入試要項は2022年6月中旬発行予定)

- 入学願書
- 志願票・副票(収納印付またはATM振込利用明細のコピーを同封)
※本人確認のため副票には入学願書と同じ写真を貼付
- 志望理由書
- 自己PR記入用紙
- 推薦書(学校推薦型選抜のみ)

②下記に該当する必要書類

必要書類	高等学校卒業見込者	高等学校既卒者	短期大学・大学・専門学校 卒業生 (見込者含む)	高等学校卒業程度 認定試験合格者 (見込者含む)
高等学校の調査書	○※1			
高等学校の調査書、または卒業証明書と成績証明書		○※2	○※2	
短期大学・大学・専門学校の成績証明書と卒業(見込)証明書			○	
高等学校卒業程度認定試験合格成績証明書(コピー可)				○※1

※1 卒業見込者・合格見込者の場合、本学に入学までに、卒業証明書・合格証明書の提出が必要となります。

※2 高等学校既卒者で卒業後5年以上経過している場合は、卒業証明書のみ提出ください。

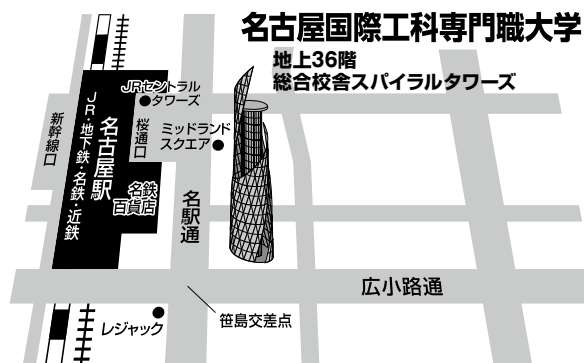
- 学生寮、通学社員制度、新聞奨学生制度の希望者は、必要書類と一緒に提出ください。詳細は別冊『学費・住まいのサポートBOOK』(2022年6月中旬発行予定)を参照ください。

〈注〉提出書類は返却できません。

試験会場

名古屋国際工科専門職大学

〒450-0002 名古屋市中村区名駅4-27-1
TEL 052-561-2001
www.iput.ac.jp/nagoya



■名古屋駅前、徒歩3分。
JR・地下鉄・名鉄・近鉄から地下街が直結。

E 出願方法と入学までの流れ

出 願

- 1 「出願選考料 30,000円」を納入。
(本学所定の振込用紙またはATMを利用)
※志願票・副票の副票にも金融機関の収納印をもらうこと。
(ATMで振込の場合は振込利用明細のコピー同封)

- 2 出願書類を提出

- (市販の角2封筒に入れ、出願用ラベルを貼り付け、各願書受付期間内必着にて郵送または持参ください)
- ※WEBからの出願も可能です。詳細はP2を確認ください。
※納入後の出願選考料は、理由のいかんにかかわらず返金できません。

入試実施

- 願書受付後、本学より選考日時を通知します。選考内容はP4の通りです。
※選考実施日は願書受付の先着順となり、本学より通知します。面接は出願順で実施しますので、願書締切日間近での受付の場合は、当日の待ち時間が長くなる場合があります。

結果通知

- 選考実施後、選考日程通りに結果を通知します。
合格者には「入学許可証」「入学金振込用紙」を送付します。
※電話などによる結果の問合せには応じられませんので、ご注意ください。

入学手続き

 詳細はP8の『入学金・学費について』を参照ください。

入学金納入

- 本学より送付の「入学金振込用紙」で、指定期日までに納入ください。

学費納入

- 入学金受領後、本学より「学費振込用紙」および入学に関する書類を送付します。指定期日までに学費を納入ください。
※高等学校卒業見込者、高等学校卒業程度認定試験合格者(見込者含む)は指定期日までに、卒業証明書・合格証明書を提出ください。

入 学

- 学生証の発行に必要な「通学時の住所」「通学路線」の提出方法を自宅へ送付しますので、指定期日までに提出ください。提出内容を登録し、入学後のオリエンテーション時に「学生証」を発行します。

F 入学金・学費について

各入試区分において、入学を許可された人は下記の手続きを行ってください。

入学金納入

入学許可証受領後、本学より送付の所定振込用紙で指定期日までに納入ください。

※納入後の入学金は、理由のいかんにかかわらず返金できません。

入学金 ■250,000円 ■国家資格別科 50,000円

学費納入

入学金納入後、希望学科の学費・諸費を本学より送付の所定用紙で、指定期日までに納入ください。

年間学費は、全額一括納入です。

※納入後の学費は原則として返金できません。ただし、併願での学校推薦型選抜、一般選抜の場合のみ、2023年3月31日までに入学辞退・学費返金手続きを行うことができます。

2023年度 年間学費明細

学 科	学年	授業料	教育充実費	施設・設備維持費	総額(円)
情報工学科	1	980,000	180,000	260,000	1,420,000
デジタルエンタテインメント学科	1	1,010,000	180,000	270,000	1,460,000
国家資格別科	1	670,000	190,000	70,000	930,000

●上記の他に、入学から卒業年次までで教材費・教科書代が年平均50,000~90,000円(学科により異なる)が概ね必要となります。

●翌年以降の学費は、前年度の学費に60,000円を加えた金額になります。

●卒業該当学年に進級時には、卒業生会費(終身会費)および卒業アルバム代が必要となります。(予定)

●単位を落とした場合は別途再履修費用が必要となります。

保険加入

学生全員が「学生教育研究災害傷害保険及び付帯賠償責任保険」に加入しています。(費用は教材費に含まれています)

『学費・住まいのサポート』について

本学には、入学時の経済的負担を軽減するために充実した『学費援助システム』があります。

入学後に無理なく学ぶことができる【奨学金制度】や、企業と連携した【学費免除制度】、低金利で融資が受けられる【各種教育ローン】、働きながら学ぼうとする学生をサポートする【勤労学生支援】など、これらを上手に活用することで、ひとり1人のニーズにあった学費援助を実現しています。

また自宅外通学をする人には、『寮・アパート・マンション・サポートシステム』があります。

【本学指定寮】から【学生向けアパート・マンション】の紹介まで、安心して勉学に励むことができる住環境を提供します。

どちらも詳細については、別冊の『学費・住まいのサポートBOOK』(2022年6月中旬発行予定)を参照ください。

G 留学生入試 出願書類について

下記の出願書類(1)~(5)を、市販の角2封筒に入れ、出願用ラベルを貼り付け、各願書受付締切期間内必着にて、郵送または持参ください。出願方法と入学までの流れは、P7と同様です。

(1) 本学所定の出願セット

入試要項内にある下記の下記の所定用紙を提出ください。(入試要項は2022年6月中旬発行予定)

- 入学願書
- 志願票・副票(収納印付またはATM振込利用明細のコピーを同封) ※本人確認のため副票には入学願書と同じ写真を貼付
- 志望理由書
- 自己PR記入用紙(提出は任意)

(2) 最終学歴校の卒業証明書の原本または卒業証書のコピー、と成績証明書のコピー

(卒業見込の場合は、卒業見込証明書の原本)

- ※1 12年以上の学歴を示すもので、在外公館や日本語学校の証明印のある日本語または英語の翻訳を添付すること。
- ※2 卒業証書のコピー提出者および卒業見込者の場合は、本学に入学までに、卒業証明書の原本の提出が必要となります。
- ※3 現在日本の大学等に在籍する留学生は、在籍する学校の成績証明書も提出ください。

(3) 日本語能力を証明する下記書類のいずれか1つ

- 日本語能力試験(JLPT)N1(1級)またはN2(2級)の日本語能力認定書のコピー
- 日本留学試験(EJU)の日本語科目「記述を除く読解・聴解・聴読解」の合計得点200点以上の成績通知書のコピー
(2020年までに当該試験を受けた人のみ)
- BJTビジネス日本語能力テスト 400点以上の成績通知書のコピー

※日本語学校在学者・卒業者は、上記に加えて出身校の下記3点すべての書類を提出ください。

- ①在学証明書または卒業証明書、②学業成績証明書、③出席状況証明書

(4) 在留カードのコピー(裏表の両面)

※コピー時にカード番号が消えていないか確認ください。

(5) パスポートのコピー(顔写真とパスポート番号の記載ページ)

- 学生寮、通学社員制度、新聞奨学生制度の希望者は、必要書類と一緒に提出ください。
詳細は別冊『学費・住まいのサポートBOOK』(2022年6月中旬発行予定)を参照ください。

〈注〉提出書類は返却できません。

※新型コロナウイルス感染症の影響により、上記の日本語能力試験を受けられなかった場合には、本学の代替試験を実施しますので、詳細はアドミッションセンターに問合せください。

H 編入学試験について

出願資格

2023年4月1日時点で、次のいずれかを満たす人(見込者含む)。

- (1) 大学(外国の大学を含む)を卒業または1年以上在学し、所定の単位を修得した人
- (2) 短期大学(外国の大学を含む)を卒業した人
- (3) 高等専門学校を卒業した人
- (4) 専修学校の専門課程のうち、文部科学大臣の定める基準を満たすものを修了した人
- (5) 高等学校の専攻科のうち、文部科学大臣の定める基準を満たすものを修了した人
- (6) 専門性が求められる職業に係る実務の経験を通じて当該職業を担うための実践的な能力を修得した人
- (7) その他、本学において上記(1)~(6)と同等以上の資格を有すると認められた人

※不明な点はアドミッションセンターに問合せください。

選考方法

本学の学部の専門知識をどの程度まで有しているか確認します。またこれまでの学びの履修状況のほかに、TOEIC®、TOEFL®で一定のスコアを保有している人、ICT業界において専門的な業務を担っていた社会人など、取得資格や実務経験によって単位認定を行います。

- ①書類審査…出願資格の確認および履歴書等をもとにした評価を行います。(書類審査の結果、適性診断I・IIを免除する場合があります)
- ②面接(個別)…個別面接(30分)を行います。
- ③適性診断I(マークシート式 筆記試験)…基礎的知識や語学力、読解力を確認するため、マークシート式の筆記試験(40分)を行います。
- ④適性診断II(受講式検査)…思考力・判断力・表現力を確認するため、テクノロジー分野や社会問題などに関連した動画形式の講義を実施後、記述式試験を行います。(全体で50分)

選考日程

学科ごと定員になり次第締切ります。各学科の定員状況についてはアドミッションセンターに問合せください。

入試区分	募集期	願書受付期間(書類必着)	選考日	結果通知発送日	入学金納入期限	学費納入期限
編入学試験 (専願)	1	10/ 1(土)~11/12(土)	11/20(日)	11/24(木)	12/ 8(木)	1/ 6(金)
	2	1/11(水)~ 1/28(土)	2/ 5(日)	2/ 9(木)	2/16(木)	3/ 2(木)
	3	2/ 6(月)~ 2/25(土)	3/ 5(日)	3/ 9(木)	3/16(木)	3/20(月)

上記の入試区分で欠員が生じた場合のみ実施します。

入試区分	募集期	願書受付期間(書類必着)	選考日	結果通知発送日	入学金納入期限	学費納入期限
欠員	1	3/ 6(月)~ 3/18(土)	3/22(水)	3/24(金)	3/30(木)	3/30(木)

出願書類

下記の出願書類①~⑦を、市販の角2封筒に入れ、出願ラベルを貼付け、各願書受付締切期間内必着にて郵送または持参ください。

■全員提出が必要な書類

①本学所定の出願セット(入試要項内にある下記の所定用紙を提出ください)

- 入学願書
- 志願票・副票(収納印付またはATM振込利用明細書のコピーを同封) ※本人確認のため副票には入学願書と同じ写真を貼付
- 志望理由書
- 自己PR記入用紙(提出は任意です)

②卒業(見込)証明書(原本)(出願資格を満たすことを証明する卒業(見込)証明書、または在籍期間証明書を提出ください)

※出願時、卒業見込、在籍見込の証明書を提出した場合、本学に入学までに、卒業証明書または在籍期間証明書の提出が必要となります。

③成績証明書(原本)、シラバス(履修済みの科目・単位が明記されているものを提出ください)

■該当する人のみ提出が必要な書類

④編入学資格証明書(本学所定用紙)(修了した専修学校、または高等学校専攻科への作成依頼が必要です)

※上記②の卒業(見込)証明書に、専門士/高度専門士授与の記載がある場合、提出は不要です。

⑤資格等の公的な証明書のコピー(A4サイズにコピーして提出ください)

⑥実務経験を示す履歴書(書式は自由)

⑦留学生の場合(P9に記載の出願書類をすべて提出ください)

●通学社員・アルバイト進学制度、新聞奨学生制度の希望者は、必要書類を一緒に提出ください。詳細は別冊『学費・住まいのサポートBOOK』(2022年6月中旬発行予定)を参照ください。

〈注〉提出書類は返却できません。

編入学 入学手続き

編入学試験において、入学を許可された人は下記の手続きを行ってください。

入学金納入

入学許可証受領後、本学より送付の所定振込用紙で指定期日までに納入ください。

※納入後の入学金は、理由のいかんにかかわらず返金できません。

入学金 ■250,000円

学費納入

入学金納入後、希望学科の学費・諸費を本学より送付の所定用紙で、指定期日までに納入ください。

年間学費は、全額一括納入です。

※納入後の学費は原則として返金できません。

2023年度 年間学費明細

学 科	学年	授業料	教育充実費	施設・設備維持費	総額(円)
情報工学科	2	1,040,000	180,000	260,000	1,480,000
デジタルエンタテインメント学科	2	1,070,000	180,000	270,000	1,520,000

●上記の他に、入学から卒業年次までで教材費・教科書代が年平均50,000~90,000円(学科により異なる)が概ね必要となります。

●翌年以降の学費は、前年度の学費に60,000円を加えた金額になります。

●卒業該当学年に進級時には、卒業生会費(終身会費)および卒業アルバム代が必要となります。(予定)

●単位を落とした場合は別途再履修費用が必要となります。

※3年次編入の年間学費明細は、アドミッションセンターに問合せください。

保険加入

学生全員が「学生教育研究災害傷害保険及び付帯賠償責任保険」に加入しています。(費用は教材費に含まれています)

『学費・住まいのサポート』について

本学には、入学時の経済的負担を軽減するために充実した『学費援助システム』があります。

入学後に無理なく学ぶことができる【奨学金制度】や、企業と連携した【学費免除制度】、低金利で融資が受けられる【各種教育ローン】、働きながら学ぼうとする学生をサポートする【勤労学生支援】など、これらを上手に活用することで、ひとり1人のニーズにあった学費援助を実現しています。また自宅外通学をする人には、『寮・アパート・マンション・サポートシステム』があります。

【本学指定寮】から【学生向けアパート・マンション】の紹介まで、安心して勉学に励むことができる住環境を提供します。

どちらも詳細については、別冊の『学費・住まいのサポートBOOK』(2022年6月中旬発行予定)を参照ください。

<p>大学入学共通テストを利用した入試方式は行いますか？</p>	<p>大学入学共通テストを利用した入試は行いません。 アドミッション・ポリシーに基づき、すべての入試区分で入学希望者の熱意や意欲、これまでの経験や実績を評価します。</p>
<p>学校推薦型選抜の推薦基準を教えてください。指定校と公募制の違いはありますか？</p>	<p>学校推薦型選抜(指定校)についての推薦基準は各高等学校へ通知していますので、詳細は進路指導または担任の先生に問合せください。 学校推薦型選抜(公募制)については、アドミッション・ポリシーに合致する人物であると、出身高等学校 学校長による推薦があれば誰でも出願できます。既卒者も可能です。学習成績の状況(評定平均値)等の基準は学校長の判断によります。</p>
<p>学校推薦型選抜は併願も可能ですか。</p>	<p>学校推薦型選抜(指定校)は専願のみです。学校推薦型選抜(公募制)については併願も可能ですが、第1期の募集期では専願のみ受付けます。第2期では公募制の専願および併願を受付けます。ただし、学科ごと定員になり次第募集終了となります。</p>
<p>社会人・帰国生の入試は実施しますか？</p>	<p>実務経験や保有資格、技能検定での成績などを積極的に評価します。 本学では特別に社会人入試や帰国生入試といった選抜は実施しませんが、アドミッション・ポリシーに基づき、多様な背景や経験を持つ人を歓迎しています。 これまでの実務経験や保有資格、技能検定での成績などは積極的に評価しますので、存分にアピールしてください。</p>
<p>編入学試験を実施しますか？</p>	<p>各学科若干名を募集します。大学等での学び、IT・デジタルコンテンツ業界での経歴が編入学資格です。 既に大学・短期大学・高等専門学校・専修学校・高等学校の専攻科などで学び、本学の学部の専門知識をある程度有していると認められた人を募集します。 また、他大学等での履修状況のほかに、TOEIC®、TOEFL®、CEFRで一定のスコアを保有している人、IT・デジタルコンテンツ業界において専門的な業務を担っていた社会人など、取得資格や実務経験によって単位認定を行います。</p>
<p>奨学金制度などを利用することが出来ますか？</p>	<p>様々な『学費援助システム』があります。 本学には、入学時の経済的負担を軽減するために充実した『学費援助システム』があります。入学後に無理なく学ぶことができる【奨学金制度】や、企業と連携した【学費免除制度】、低金利で融資が受けられる【各種教育ローン】、働きながら学ぼうとする学生をサポートする【勤労学生支援】など、これらを上手に活用することで、ひとり1人のニーズにあった学費援助を実現しています。また自宅外通学をする人には、『寮・アパート・マンション・サポートシステム』があります。【本学指定寮】から【学生向けアパート・マンション】の紹介まで、安心して勉学に励むことができる住環境を提供します。どちらも詳細については『学費・住まいのサポートBOOK』(2022年6月発行予定)を参照ください。</p>
<p>入試や出願について相談は出来ますか？</p>	<p>説明・相談は毎日実施(10:00~20:00 日・祝除く) 入試対策やオンライン相談も実施中です。 2022年度に実施した入試の説明や参考問題などをもとに、傾向や対策ポイントについて説明していますので、希望者はWEBサイトから申込ください。 また、入学に関する個別の相談や、保護者のみの相談も歓迎します。アドミッションセンターまで問合せください。</p>